

株主メモ

【事業年度】	【郵便物の送付先または連絡先】
毎年11月1日から翌年10月31日まで	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話照会先 ☎0120-782-031
【定時株主総会】	※株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は上記の電話照会先にご連絡下さい。 ※特別口座について 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といたします。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。
毎年1月	【株式に関するお手続きのホームページURL】
【基準日】	http://www.smtb.jp/personal/agency/
毎年10月31日	【公告方法】
【株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関】	電子公告によって(電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して)行います。
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
【株主名簿管理人事務取扱場所】	
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	

IRページのご案内

当社では、月次売上速報や決算短信などをホームページ(<http://www.his.co.jp>)で公開しております。最新情報を適時掲載しておりますので、ご利用下さい。

株主様ご優待のお知らせ

毎年4月及び10月の末日現在において、株主名簿に記録のある100株以上の株式を所有されている株主の皆様にご優待券をお送りいたします。今回お送りする株主優待券及びハウステンボスご入場割引券は来年(平成26年)の7月31日までご利用になれます。

【株主優待券】

当社、株式会社クオリタ及び株式会社クルーズプラネットの商品にご利用いただける株主優待券を、株主の皆様にご用意しております。



100株以上 …… 2枚
500株以上 …… 4枚
1,000株以上 …… 6枚

ご利用にあたっては、ご予約された営業所にご持参またはご郵送下さい。また、当社の商品券「SKY」と併用してご利用することもできます。

単元未満株式の買取及び買増制度

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の場合、当社に対して買取請求(売却する)及び買増請求(買増して1単元の株式(100株)にする)ができます。お手続きの詳細は、上記の株主名簿管理人の連絡先にお問い合わせ下さい。(証券会社に株式を記録されている場合は、お取引の証券会社にお問い合わせ下さい。)

【ハウステンボスご入場割引券】

ハウステンボス株式会社が運営いたしますハウステンボス(長崎県佐世保市)のご入場割引券を、お送りいたします。



100株以上 …… 1枚
100株以上の株式を所有されている株主様に一律1枚お送りいたします。

ご利用にあたっては、ハウステンボス料金所で入場券をご購入される際に本券をご提出下さい。ハウステンボス料金所での購入時のみ利用可となっております。



株主・投資家の皆様へ

H.I.S. Interim Business Report

第33期(平成24年11月1日から平成25年4月30日まで)

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様にH.I.S. Interim Business Report(平成24年11月1日から平成25年4月30日まで)をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による政策の打ち出しが好感され、円高是正・デフレ脱却など景気回復への期待感から持ち直しの動きが見られました。旅行業界における海外旅行の動向は、外交問題の影響や急速な為替変動など不安材料が依然として残るものの、景気改善による個人消費の持ち直しやシニア世代における旅行意欲の高まりなどを背景に、堅調に推移いたしました。日本政府観光局(JNTO)による平成24年11月から平成25年4月にかけての日本人出国者数(推計値)は、約855万人(前期比5.1%減)の見込みとなっております。

このような経営環境の中で、当社グループでは、「安全」と「安心」、「サービス」と「品質」の向上に努めつつ、日本国内及び海外での事業を拡大していくために、オリジナリティ溢れる各種の施策を展開いたしました。主な取り組みにつきましては、本書3ページ以降にTopicsとして記載させていただいているとおりでございます。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高2,246億33百万円(前年同期比111.6%)、営業利益60億56百万円(同120.2%)、経常利益78億47百万円(同121.9%)、四半期純利益46億81百万円(同113.1%)となりました。

世界経済を取り巻く環境は引き続き不透明になると思われますが、旅行業界においては、好転している景況感の下、個人消費の持ち直しや活発なシニア世代の動きに加え、昨夏から継続している外交問題の影響からの回復、首都圏空

港の発着枠増加など、今夏以降の旅行需要は増加基調で推移すると予想されます。一方で、顧客接点の多様化や直販化が進む航空会社も含めた国内外における業界内競争の激化など、市場の変化を見据えた対応がより必要となると予想されます。

このような環境の中、当社グループは主力セグメントであります旅行事業において、安全と安心、サービスと品質の向上に努めてまいります。当社グループにおける相乗効果の発揮を見据え、クルーズ旅行への挑戦や、新たに設立した「アジア アトランティック エアラインズ」(国際チャーター航空会社)をはじめとしたチャーター便の積極活用など、お客様のニーズに敏感に対応し、世界市場において独自性ある商品とサービスを創出し、日本発、海外発の旅行事業を拡大、発展させてまいります。また、各販売チャネルや媒体の特性を生かした営業展開ならびに需要喚起の為のプロモーションなど、生産性や効率性を向上させる展開も図ってまいります。

ハウステンボス株式会社では、「世界花火師競技会」や1,000品種100万本の「バラ祭」などお客様にご好評いただいているイベントを実施するほか、常設映画館「HTBハーバーシネマズ」の新設や夏には過去最大規模で展開する「水と冒険の王国」開催など、お客様にご満足いただくとともに感動いただける取り組みを行ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月

代表取締役社長 平林 朗



連結財務諸表

連結貸借対照表 (平成25年4月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	114,501	流動負債	76,936
現金及び預金	62,978	営業未払金	18,468
売掛金	13,489	旅行前受金	39,957
営業未収入金	6,222	その他	18,510
旅行前払金	20,894	固定負債	20,036
その他	10,916	負債合計	96,973
固定資産	67,657	純資産の部	
有形固定資産	44,689	株主資本	71,714
無形固定資産	4,584	資本金	6,882
投資その他の資産	18,382	資本剰余金	7,782
		利益剰余金	59,576
		自己株式	△2,526
		その他の包括利益累計額	3,109
繰延資産	11	少数株主持分	10,372
資産合計	182,170	純資産合計	85,197
		負債純資産合計	182,170

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (平成24年11月1日から平成25年4月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,167
投資活動によるキャッシュ・フロー	50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,874
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,748
現金及び現金同等物の増加額	1,092
現金及び現金同等物の期首残高	35,821
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	836
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,750

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (平成24年11月1日から平成25年4月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額
売上高	224,633
売上原価	183,903
売上総利益	40,730
販売費及び一般管理費	34,674
営業利益	6,056
営業外収益	1,954
営業外費用	163
経常利益	7,847
特別利益	74
特別損失	3
税金等調整前四半期純利益	7,918
法人税等	1,966
少数株主損益調整前四半期純利益	5,951
少数株主利益	1,270
四半期純利益	4,681

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

新たな旅行商品やサービスの展開



▲コスタビクトリア号チャータークルーズ

60歳以上の方なら

シニア割

「シニア割」ロゴ▶

独自の旅行商品として、初の試みとなる豪華客船「コスタビクトリア号」を利用したチャータークルーズ商品の販売を行い、多くのお客様にご利用いただくことができました。

新たなサービス施策としましては、60歳以上のお客様のご旅行を応援する「シニア割」を導入したほか、空港における専属アシスタントサービス「エアポートアシスタント」（成田・羽田）や査証の代行申請を請け負う東日本ビザセンターを開設いたしました。

販売チャネルの拡充



◀ 新宿三丁目本店



生産効率を重視した営業展開を図り、全国的にショッピングセンターを中心に新たな営業拠点を設けたほか、海外ウェディングなど専門店の強化を行いました。また、東京の新宿三丁目に新たな大型旗艦店をオープンするなど、より多くのお客様にご利用いただけるよう店舗網の拡充をいたしました。団体旅行の取り組みにつきましては、大型団体旅行（企業様向け、各種イベント、修学旅行など）の受注も増加し、好調に推移しました。

海外における旅行事業の展開



◀ タイ・バンコクの多店舗展開（パヤタイ営業所）



▲ 海外展開の強化（進出国数50カ国 ※日本含む）

▲ トラベルワンダーランド バンコク 増床リニューアル

現地発の旅行手配業務の強化として、タイ・バンコクにおける多店舗展開の促進をはじめ、各国のお客様へ向けたオンライン予約サイトをオーストラリア、香港にてサービスを開始（8月には39カ国まで拡大予定）するなど、アジア地域を中心に順調に事業を拡大させております。日本及び各国のお客様の受入業務につきましては、他の旅行会社へのホールセールである「BtoB事業」として、海外拠点があるサービスや設備をご利用いただけるよう営業活動の強化を行いました。その他、海外ホテル予約サイト「VACATION」においても取扱い軒数が85,000軒を超えるなど海外における旅行事業展開は順調に推移いたしました。

国内旅行販売



◀ ゆんたくシャトル

◀ ハウステンボスツアーパンフレット

前期より日本国内全店舗にて販売を開始しております国内旅行につきましては、沖縄本島、石垣島でのオリジナルシャトル（ゆんたくシャトル）の運行や、レンタカー・バイクレンタルなど、当社ならではのサービスを強化し、引き続き好調に推移いたしました。

また、ハウステンボス商品の販売においても自社主催ツアー商品の拡充や販売強化を行い、グループ力を発揮した集客が図れました。

ハウステンボス



テーマパーク事業を運営するハウステンボス株式会社は、アレキサンダー広場（現アムステルダム広場）のリニューアルをはじめ、日本最多550品種のチューリップが彩る「チューリップ祭」の開催や巨大立体迷路「ザ・メイズ」のオープンなど、様々な取り組みを行ってまいりました。中でも、東洋一から世界一へとスケールアップした「光の王国シリーズ」につきましては、ハウステンボスにおいてのみ体験できる圧倒的な1,000万球のイルミネーションの世界がお客様にご好評いただき、入場者数の増加に大きく貢献いたしました。その結果、売上高100億29百万円（前年同期比139.0%）、営業利益27億26百万円（同235.0%）と好調に推移いたしました。

垂直統合型ビジネスへの展開



前期にグループ化いたしました「グアムリーフ&オリブスリゾート」ホテルでは、大規模改修を実施したほか、スパやレストランも刷新いたしました。また、新たに設立した「アジア アトランティック エアラインズ」（国際チャーター航空会社）は今夏の就航に向け順調に準備を進めております。航空機からご滞在先のホテルに至るまで、グループ内サービスをご利用いただける「垂直統合型モデル」の一環として取り組んでまいります。



国内旅行強化、訪日旅行促進を目的に、前期にグループ化いたしました。九州産交グループの業績は、当社グループ内における相乗効果などにより順調に推移しました。また、当期より年間を通して連結となります。

(平成25年4月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数..... 88,551,450 株
 発行済株式の総数..... 34,261,468 株
 株 主 数..... 8,000 名

大株主の状況(上位10名)

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
澤田 秀雄	9,596	29.59
シービーニューヨーク オービスエスアイシーアーヴィー 有限会社 秀インター	2,451	7.55
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,690	5.21
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,483	4.57
澤田 まゆみ	690	2.12
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エスイーシーエス レンディング オムコバア アカウソ	615	1.89
全国共済農業協同組合連合会	569	1.75
行方 一正	510	1.57
エイチ・アイ・エス従業員持株会	477	1.47

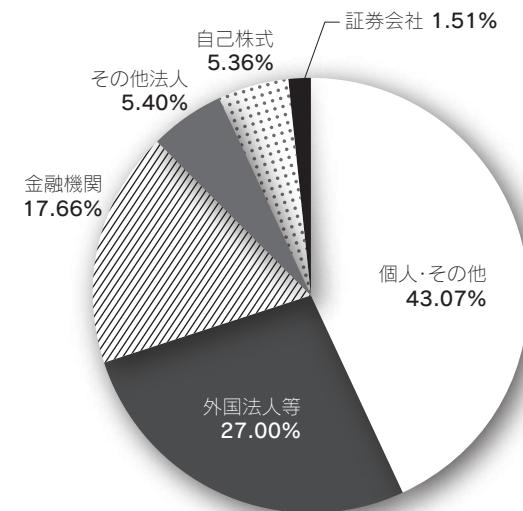
(注) 当社は自己株式(1,835,301株)を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社概要

商 号	株式会社 エイチ・アイ・エス
英 文 社 名	H.I.S.Co.,Ltd.
本 店	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設 立	昭和55年12月19日
資 本 金	68億82百万円
従業員数(連結)	8,912名(この他に、契約社員、見習社員、アルバイトが在籍しております。)
主要な事業内容	旅行業法に基づく旅行業(観光庁長官登録旅行業第724号)を営んでおり、海外旅行業務及び国内旅行業務、航空券の取次販売、手配旅行、企画旅行及びこれらに伴う現地手配と渡航手続並びに旅行傷害保険の代理業務を行っております。
国内・海外拠点数	国内 277店舗/海外 49ヶ国 106都市 145拠点
ホームページ	http://www.his-j.com

株式分布状況

所有者別株式分布状況



会社役員

代表取締役会長	澤田 秀雄
代表取締役社長	平林 朗
常務取締役	楠原 成基
常務取締役	高木 潔
取締役	和田 光
取締役	中森 達也
取締役	中谷 茂
取締役	ハック アザドウル
取締役相談役	行方 一正
取締役	平田 雅彦
常勤監査役	三上 幹夫
監査役	梅田 常和
監査役	山本 克

(注) 取締役 平田雅彦氏は、社外取締役であります。監査役 梅田常和氏及び監査役 山本克氏は、社外監査役であります。